5 大学院学生について

大学院学生の経済状況は …… 43

学業を続けるには、経済的支援が必要不可欠

現在の学費・生活費の収入源として該当するものは何ですか？という設問においては、奨学金、近親者からの支援がそれぞれ、28.6%、40.0%と合計では7割近くを占めるなど、経済的支援が不可欠な大学院学生が大多数を占めるという回答結果が出ています。

大学院の選択理由は？ …… 44

学問を探求し続けることが、大学院進学の主目的

学部で学んだ学問をさらに探求したい（59.5%）、学部で学んだ学問とは違った分野の学問を学びたい（19.0%）など、知的好奇心から大学院を選択したとする回答が多くを占めています。

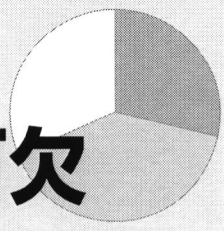
満足度 …… 45

大学院学生は研究指導に対する満足度が極めて高い

「満足している」、「やや満足している」の合計は91.2%と大多数が満足であると回答しています。

第５章の調査結果の要約と特徴 …… 46

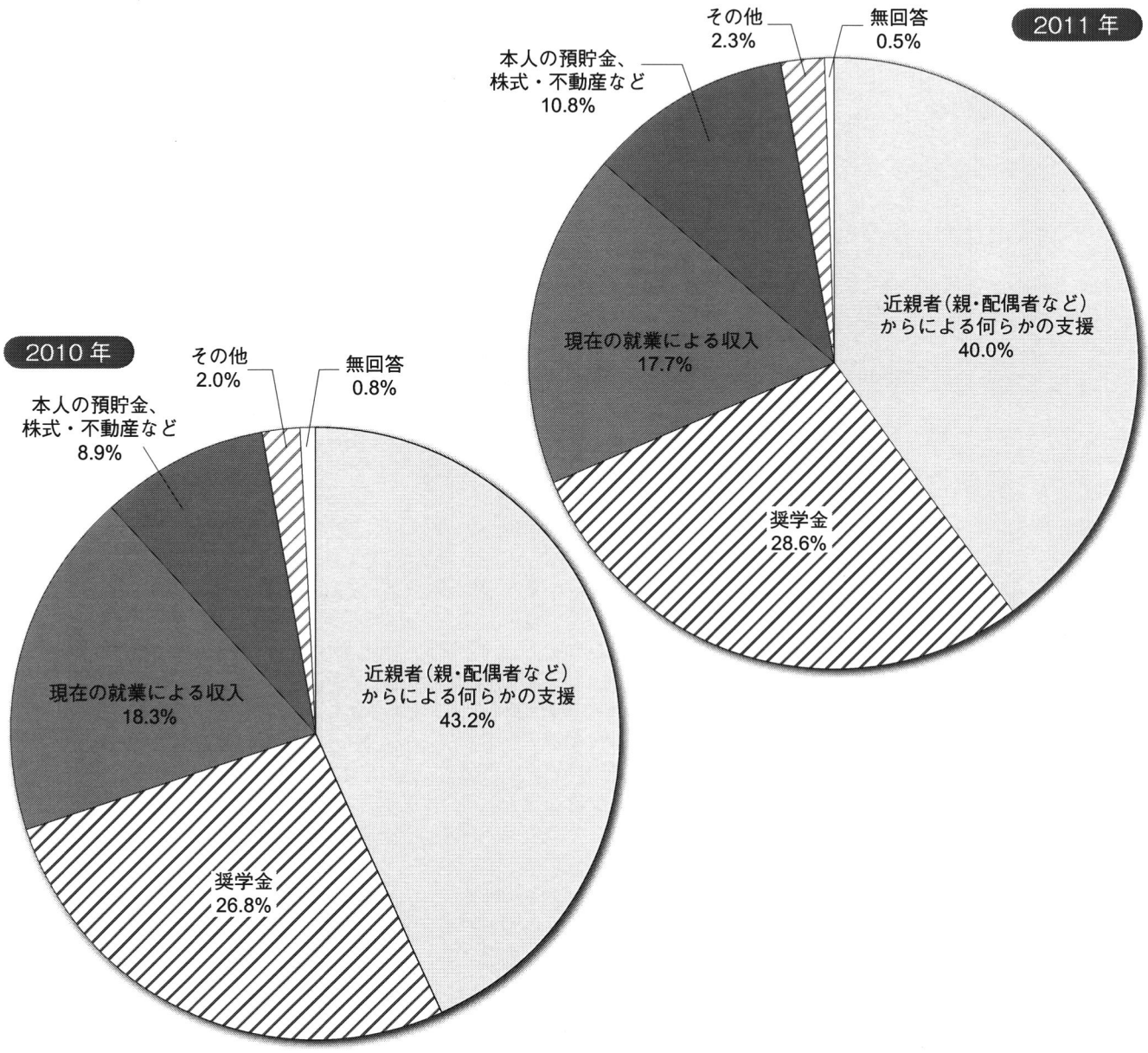
学業を続けるには、経済的支援が必要不可欠



「現在の学費・生活費の収入源として該当するものは何ですか？」という設問においては、奨学金、近親者からの支援がそれぞれ、**28.6%**、**40.0%**と合計では**7割近く**を占めるなど、何らかの経済的支援を受けている大学院学生が大多数を占めるという回答結果が出ています。

一方、現在の就業による収入を選択した大学院学生は17.7%を占めるにとどまっており、また本人の預貯金など入学前の蓄えから賄っていると回答した割合は3割に満たないなど、概して大学院生は経済的に恵まれた状況にはない現状が示されています。また、この傾向は前年度も同様となっています。

現在の学費・生活費の収入源として該当するものは何ですか？（主なものを２つまで選択）



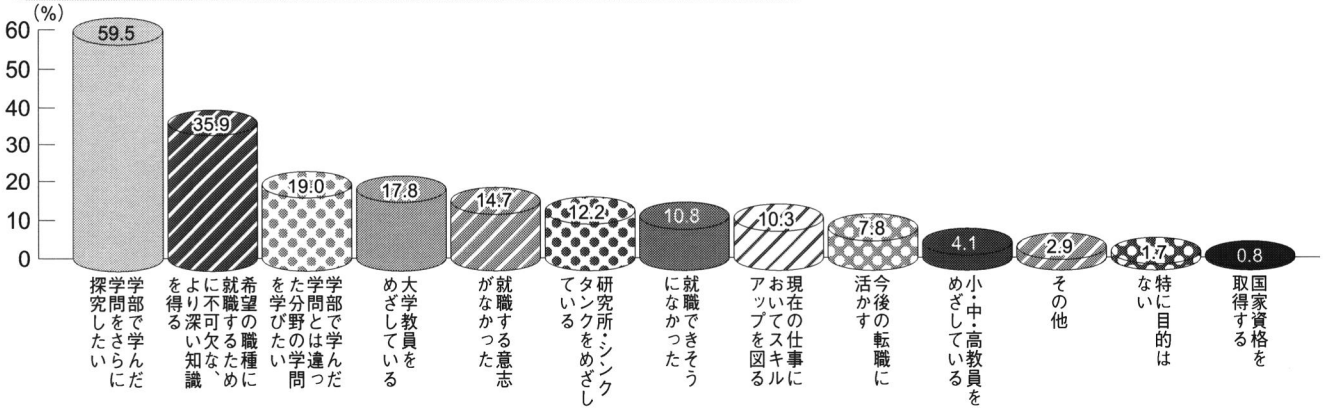
大学院の選択理由は？

学問を探求し続けることが、大学院進学の主目的

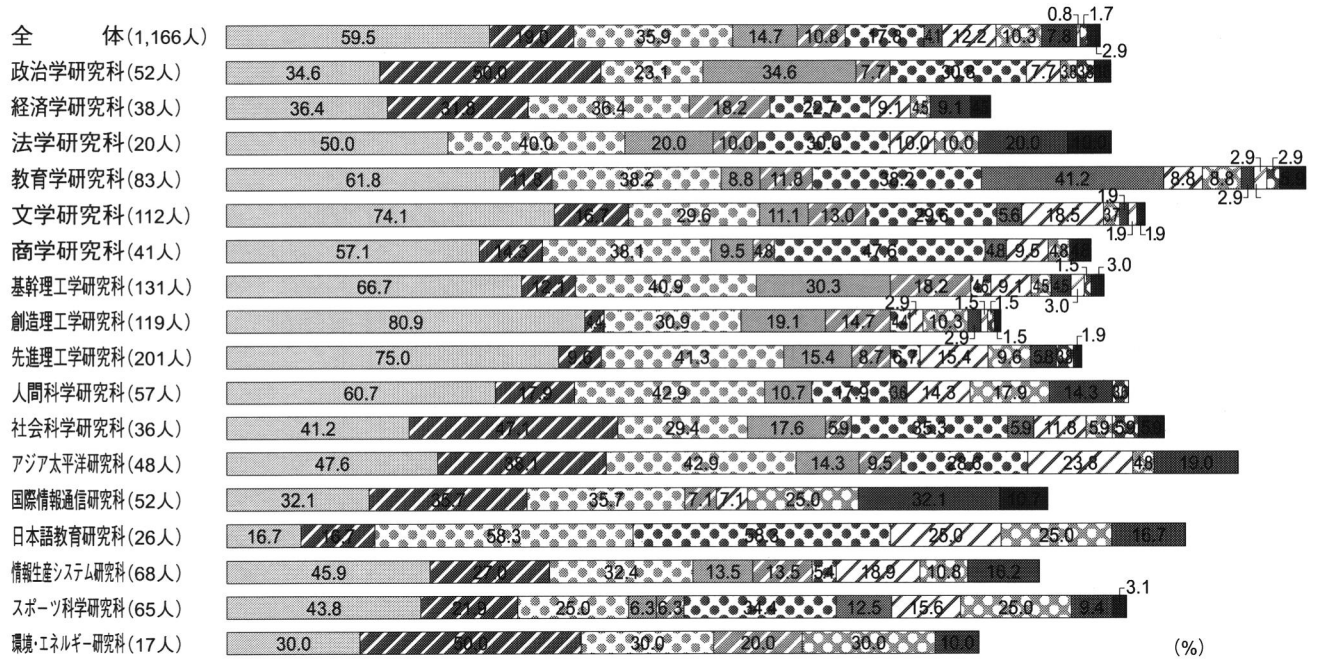
専門職大学院以外の学生においては、学部で学んだ学問をさらに探求したい（59.5%）、学部で学んだ学問とは違った分野の学問を学びたい（19.0%）など、知的好奇心から大学院を選択したとする回答が多くを占めています。

その他にも、希望の職種に就職する為に不可欠な、より深い知識を得る（35.9%）、現在の仕事においてスキルアップを図る（10.3%）など、専門職大学院学生以外の学生の間でも実学を学ぶ為に大学院に通っている傾向を見ることができます。

大学院を受験した理由は何ですか？（該当するものを全て選択）



大学院を受験した理由は何ですか？（該当するものを全て選択） 所属箇所別



□学部で学んだ学問をさらに探究したい　▨学部で学んだ学問とは違った分野の学問を学びたい　▨希望の職種に就職するために不可欠な、より深い知識を得る
■就職する意志がなかった　▨就職できそうになかった　◉大学教員をめざしている　■小・中・高教員をめざしている
▨研究所・シンクタンクをめざしている　▨現在の仕事においてスキルアップを図る　■今後の転職に活かす　▨国家資格を取得する
▨特に目的はない　■その他

大学院学生は研究指導に対する満足度が極めて高い

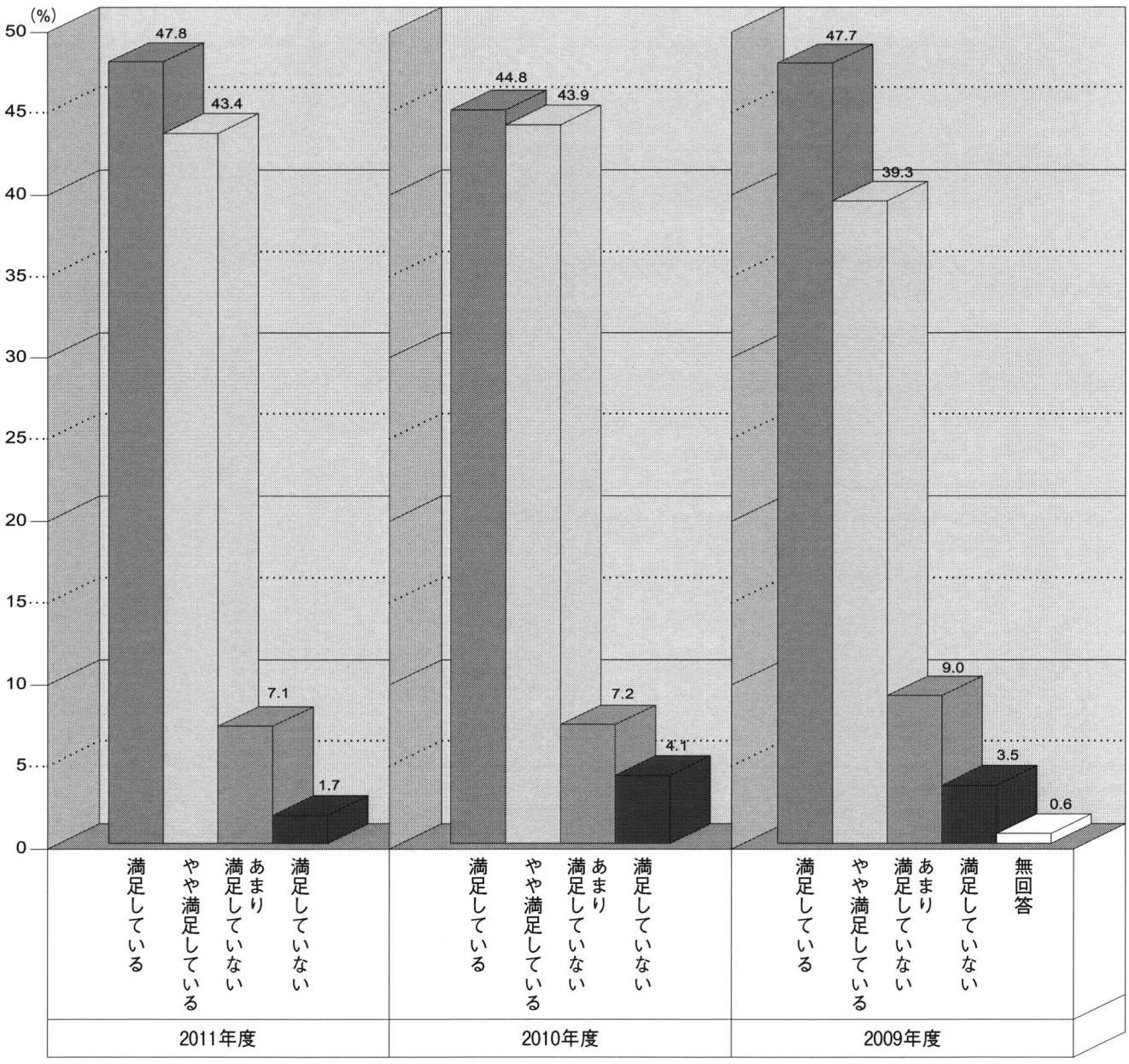
「満足している」、「やや満足している」の合計は91.2%と大多数が満足であると回答しています。

2010年度の「満足している」、「やや満足している」の合計は88.7%

2009年度の「満足している」、「やや満足している」の合計は87.0%と学生の満足度は高い数値を維持し、また年々満足度が高まる傾向があります。

大学院では、授業密度の濃い指導教員と議論を深めつつ少人数で学ぶという授業スタイルが多いこと、また全学的に行っている教育内容の継続的な改善努力といったことが数字に表れているのでしょう。

現在あなたが受けている研究指導方法に満足していますか？ 経年変化



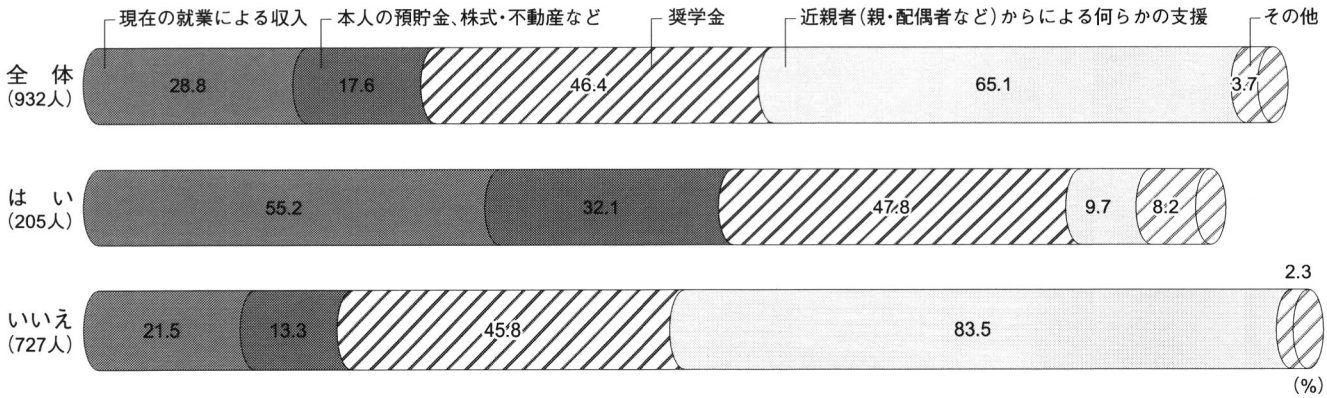
第5章 調査結果の要約と特徴

例年通り、この調査報告書には専門職大学院の調査データを含めず、別途集計いたしますのでご了承ください。

専門職大学院学生を除いた大学院学生の2011年度の調査の特徴として、大学院学生の経済状況は景気低迷が続いている今、経済的に自立した学生の割合は少数派で、大部分の大学院学生は近親者や学内外の奨学金等、何らかの支援を受けた上で日々、研究に励んでいる現状が明らかになっています。

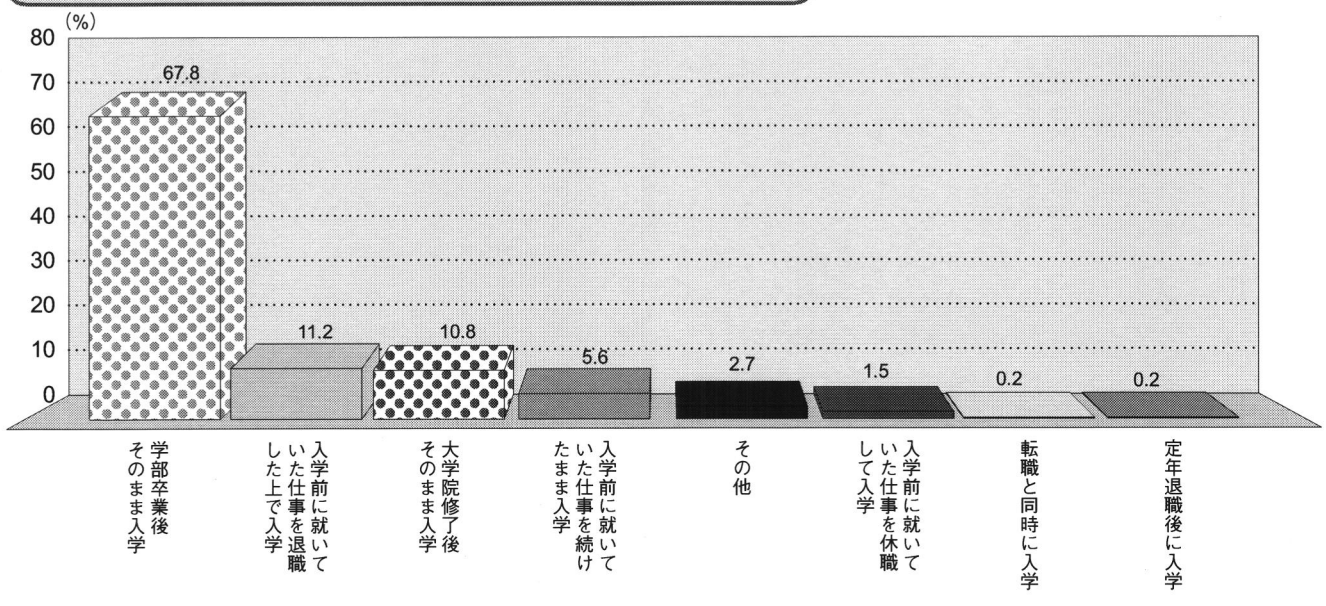
更にクロス集計結果を通じてより詳細に見ていきましょう。あなたは経済的に自立していますか？という設問において、「はい」という回答を選択した学生であっても、現在の学費・生活費の収入源として「奨学金」を選択した学生が47.8%、「近親者（親・配偶者）からによる何らかの支援」を選択した学生も9.7%を占めています。自立した家計であっても、日々の生活費や学費を全て賄うことは困難である実情が浮かび上がってきています。

クロス集計 あなたは経済的に独立していますか？／現在の学費・生活費の収入源として該当するものは何ですか?（主なものを２つまで選択）



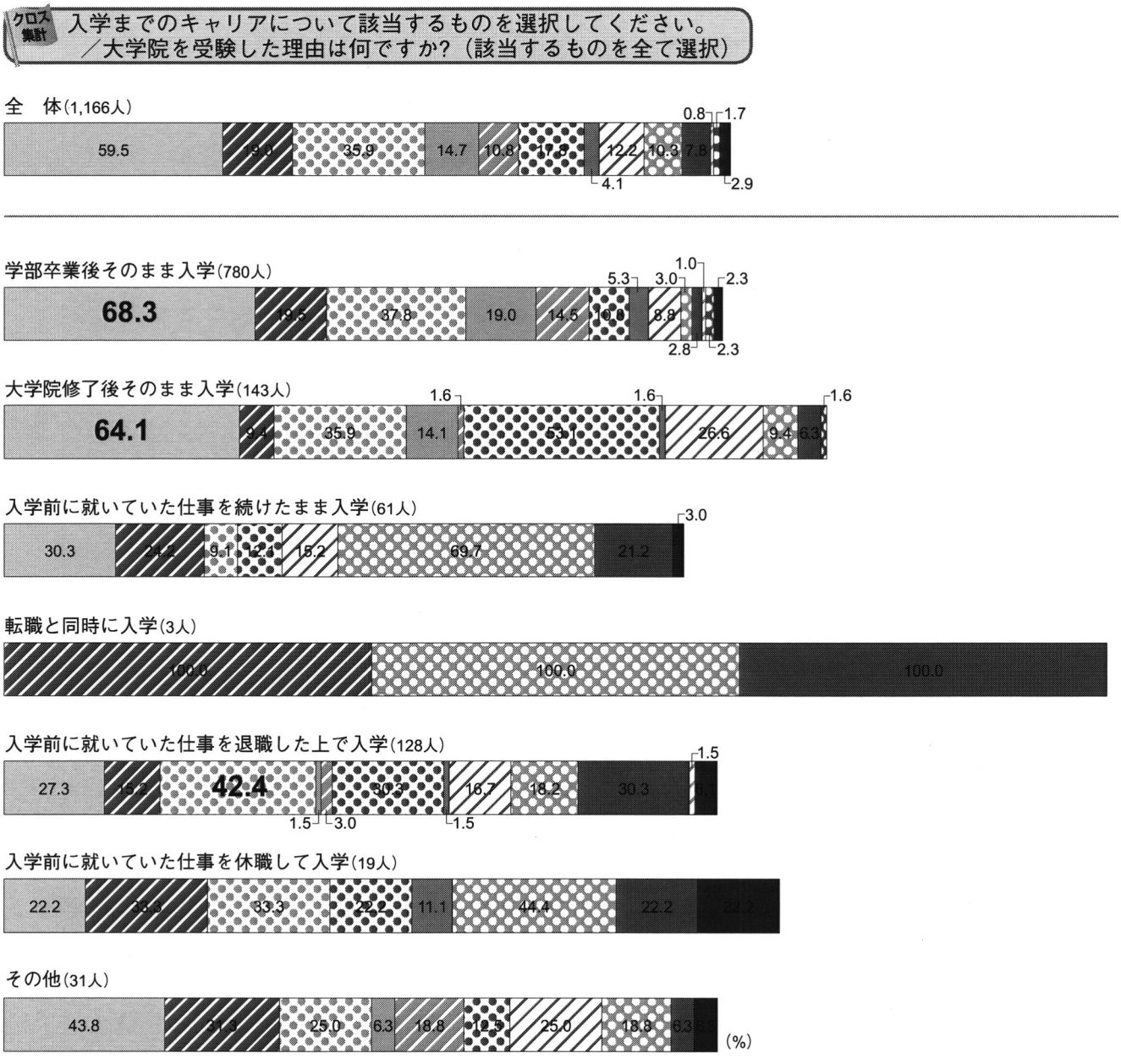
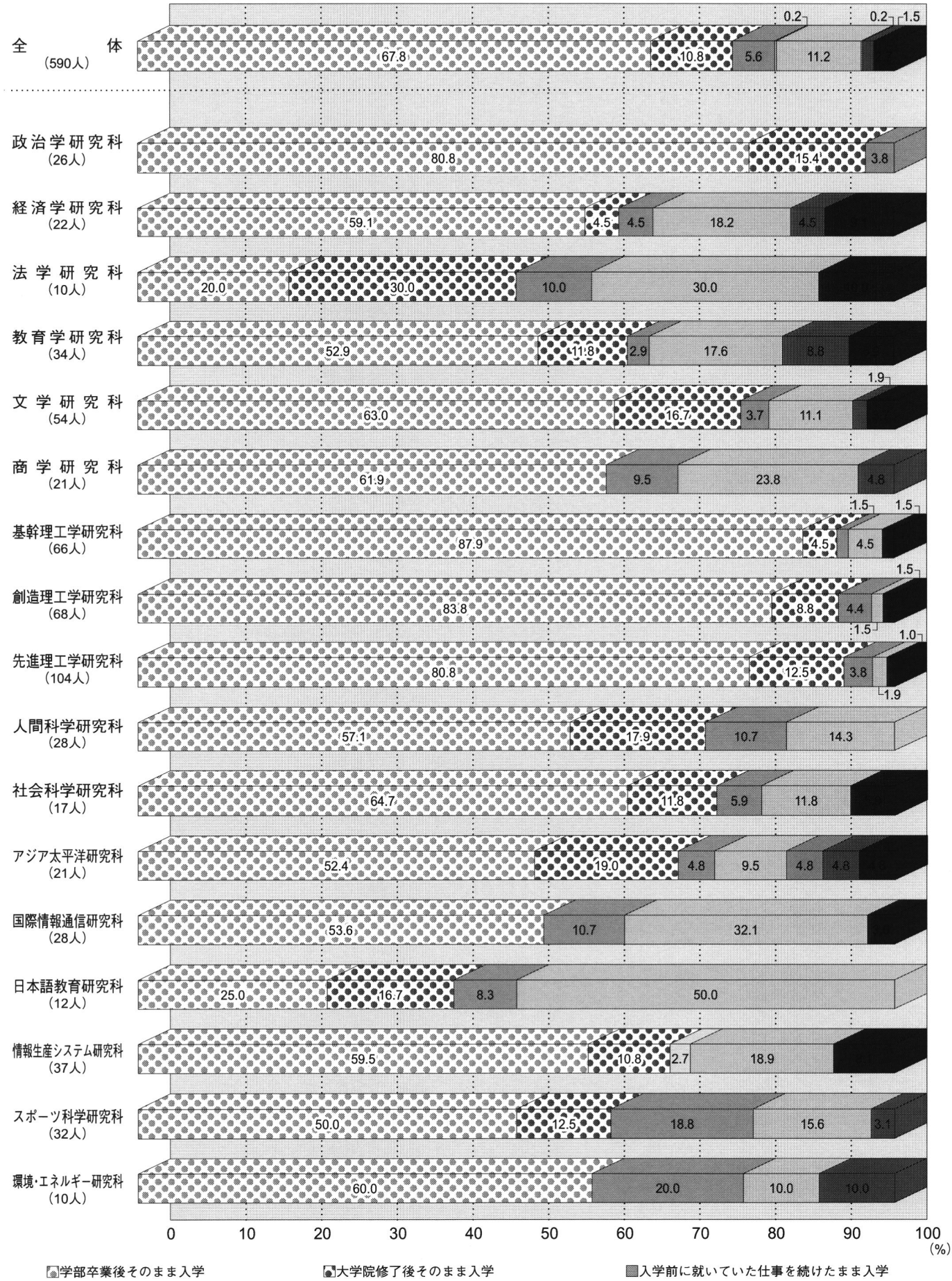
入学までのキャリアでは、「学部卒業後そのまま入学」が67.8%を占めています。大学院学生にとって、学部、大学院へと一貫して大学で学ぶという流れが全体で見ると、一般的であることが明らかになっています。

入学までのキャリアについて該当するものを選択してください。



また下記クロス集計結果からは入学までのキャリアによって、大学院を受験した理由が大きく異なっている実態を見ることができます。「学部卒業後そのまま入学」「大学院修了後そのまま入学」を選択した学生においては、それぞれ68.3%、64.1%が学んだ学問をさらに探求したいという理由から大学院進学を決めているのに対し、「入学前についていた仕事を退職した上で入学」を選択した学生においては、最も多い回答者を集めた選択肢が、「希望の職種に就職する為に不可欠な、より深い知識を得る」(42.4%) となっています。

更に箇所別に見てみると、学部入学後そのまま入学したと回答した学生が、基幹理工学研究科、創造理工学研究科、先進理工学研究科では90%を超えるなど学問分野や箇所の特色により大きな差異が出ています。



入学までのキャリアについて該当するものを選択してください。 所属箇所別